

(様式 1-3)

福島県(葛尾村) 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等個票

令和6年7月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	64	事業名	葛尾村再生賃貸住宅用地取得造成事業		事業番号	(1)-7-1
交付団体			葛尾村	事業実施主体（直接/間接）	葛尾村（直接）	
総交付対象事業費			(69,079（千円）） 72,094（千円）	全体事業費	(69,079（千円）） 72,094（千円）	

帰還・移住等環境整備に関する目標

葛尾村は平成28年6月に一部地域を除き避難指示が解除され、令和4年6月には特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されたが、長期避難や転出等により人口減少が進んでいることから、村内に住宅環境を整備し避難者の帰還促進及び定住人口の増加を目指すことで復旧・復興を促進し村の活気を取り戻すことを目標とする。

事業概要

村内に景観に配慮した魅力ある住環境の整備として、緑地帯を含む戸建て及び集合住宅16戸を整備するために必要となる用地取得、地質調査、宅地造成等測量設計、宅地造成等工事の整備完了に伴い、公図等の整理を行う。

なお、住宅整備に関しては、福島再生賃貸住宅整備事業により実施している。

※第五次振興計画 P34 第3編 第3章 2「施策2 移住・定住環境の整備」に記載

移住・定住の基盤となる住まいの確保に向け、居住環境の整備と支援の拡充に努め、移住・定住の促進を図ります。【主な取組】空き家・空き地バンク事業、移住生活体験住宅の設置・運営、地域活性化住宅の整備など

当面の事業概要

＜令和5年度(第42回申請)＞ 69,079千円
用地取得、地質調査、宅地造成等測量設計、宅地造成等工事、宅地建築等測量設計
＜令和5年度(第43回申請)＞ 4,248千円
葛尾村再生賃貸住宅進入路拡幅事業(◆(1)-5-1-1)
＜令和6年度(事業延長)＞
宅地造成等工事
＜令和6年度(第46回申請)＞ 460,120千円
宅地建築等工事
＜令和6年度(第48回申請)＞ 3,015千円
確定測量

地域の帰還・移住等環境整備との関係

村内に住環境を整備することにより定住人口の増加と村民の帰還を促す。

関連する事業の概要

福島再生賃貸住宅整備事業により住宅を整備する。

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	